

ラグビーをやってみたい! ラグビーを始めたい!

というお子さまには
(公財)日本ラグビーフットボール協会の
ホームページで情報を提供しています。



全国一斉!
ラグビー
体験会



『全国一斉ラグビ一体験会』では
一人でも多くの子供たちにラグビーに触れて、ラグビーを知って
もらうことを目的に、毎年3月～6月にかけて、全国各地の
ラグビースクールで開催されています。各ラグビースクールでの
体験会開催詳細に関しては、[ラグナビ](https://www.rugby-japan.jp/RugbyFamilyGuide/rugby-navi/) (<https://www.rugby-japan.jp/RugbyFamilyGuide/rugby-navi/>) から、各チー
ムのホームページ又はSNSをご確認ください。

ラグビーファミリーガイド >>>



誰でもできるタグラグビー Q&A

Q: タグラグビーのコートの広さは?

A: 校庭でも体育館でもできるよ。たて20メートル、横12メートルくらいでやってみよう。
体育館のときは、ゴールラインを越えたらトライもいいよね。

Q: レフリング(審判)はどうしたらいいの?

A: レフリーがいなくてもできるよ。ルールを覚えてレフリーがいるともっと楽しくなるよ。



Q: タグラグビーは何歳からできるのかな?

A: 幼稚園、保育園生でもタグ遊びができるよ。小学生からはゲームが楽しめるんだ。



Q: タグラグビーの用具はどうしたらいいのかな?

A: タグラグビーの用具が販売されているよ。ハチマキを使ったり代わりのものでも楽しめるよ。

Q: タグラグビーが上手になるにはどうしたらいいかな?

A: チームを作って作戦を考えたり、いろいろな練習方法で楽しく練習してみよう!



もっと詳しいガイドや楽しみ方は「タグラグビー」ホームページ
(公財)日本ラグビーフットボール協会 タグラグビーホームページで公開中!

<http://www.tagrugby-japan.jp>

タグラグビー 検索

★タグラグビーガイド、簡単ルール・レフリング
★タグラグビーを教える指導者のためのDVD「誰でもできるタグラグビー」動画配信
★タグラグビー導入事例、指導案
★各種イベント、大会情報など

みんなでトライ!

タグラグビー ガイドブック!

かんたん、あんぜん
ボールを持って走ろう!



One for all. All for one

ひとりはみんなのために みんなはひとりのために

タグラグビーは「タックル」も「キック」もなし。ラグビーボールを持って走り、パスし、
ゴールに向かって、みんなでボールを運ぶ。とってもかんたんだよ。仲間でボールを
つないでゴールに走り込むのってとっても気持ちがいい!!タグラグビーはラグビーの一
番おもしろいところがつまったゲームだ。さあ、楽しいタグラグビーを始めよう!

<http://www.tagrugby-japan.jp>



タグラグビーは、

ルールはかんたん！

みんながヒーロー！



1 得点方法はひとつだけ。

広いゴールの中のどこでもいいから
ボールを置けば、1点（トライ！）だ。



2 攻めるときは、走って、パス

ボールを持ってゴールに向かって走る。タグを取られたらパス。ただし、前に投げてはダメ。

タグを取られたら、すぐにとまってパスをするんだ。



3 守るときは、タグを取る

相手チームをとめるには、ボールを持った選手のタグを取るんだ。
取ったタグを相手に返さないと次のプレーはできないよ。



タグラグビーのやくそく

- ぶつかるのは禁止
- タグを取ったら、その場で手渡しで返そう

攻守交代

- タグを続けて4回とられたら攻守交代
- ボールを前に落としたり、投げてしまったら攻守交代
- タッチラインから出てしまっても攻守交代

タグラグビー指導のポイント

日本ラグビーフットボール協会では、平成20年に改訂された文部科学省「小学校学習指導要領体育編」の解説にタグラグビーが例示されたことを受け*、主に小学校の体育授業において活用されるものとして、タグラグビー競技規則を定めています。

ゲームは、子どもの実態に合わせてコートの縦横の長さを工夫して行ってください。ボールは、タグラグビー用ボール等の楕円球を使用することをおすすめします。1チームの人数は、4人ないし5人でよい、試合時間は5分ハーフ程度が一般的ですが運動量が豊富なゲームなので、子どもの実態に応じて適切な時間を設定してください。詳しくはタグラグビーオフィシャルホームページをご覧ください。

*平成29年度の改訂で文部科学省「小学校学習指導要領体育編」に例示

タグラグビーのコートと用具

1 やさしいタグラグビーのコート(4人制)のめやす

センターラインの中央「×」から、自分より後ろ2m以内の味方にパスしてゲーム開始。
1チームの人数は、4~5人。試合時間は、前半5分、後半5分、ハーフタイム（前・後半間の休み時間）は1分。前後半でコートチェンジしよう。

*人数や時間は工夫してかえてみよう

2 タグラグビーの用具

①タグラグビーセット人数分

(一人分：タグ2本及びタグベルト1本)
★なければ…はちまき、ハンカチ、タオル等

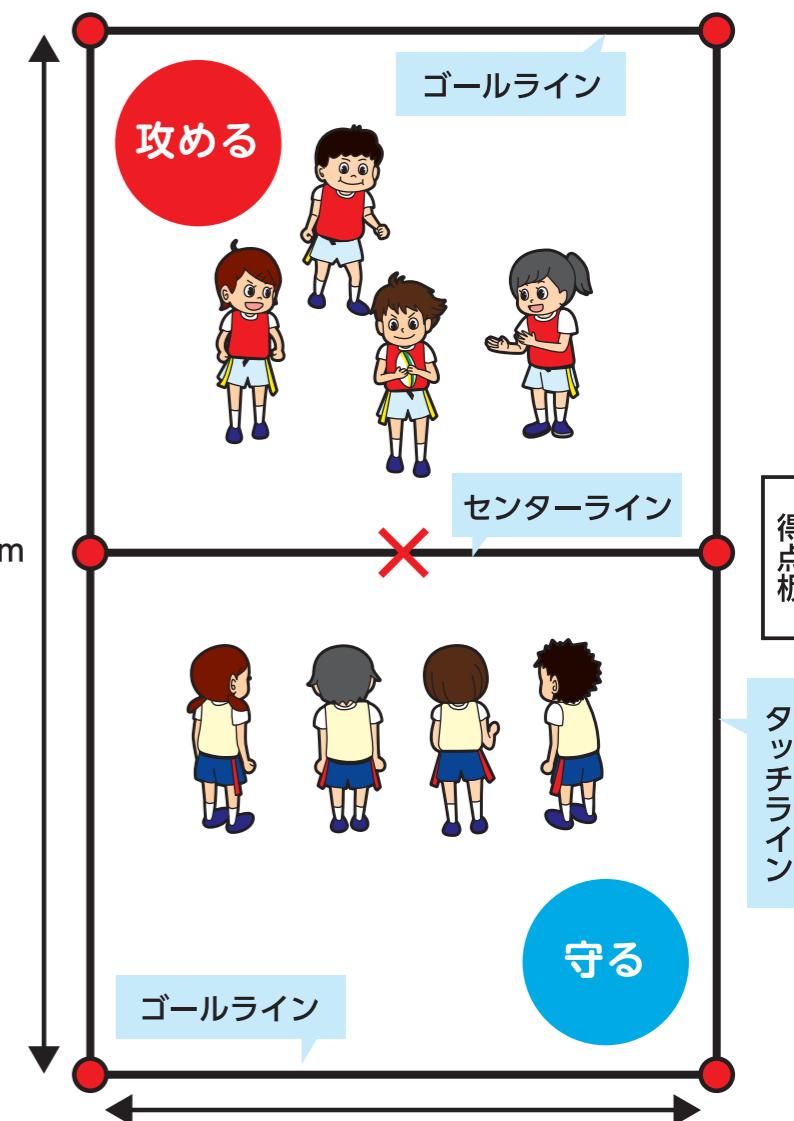
②市販のタグラグビーボール

★なければ…小さい洗濯ネットに紙や布切れを入れて作った楕円球

③ポイントとなるマーカー6個

★なければ…目印となるライン等

*ラグビーフットボール協会からの貸出しもできます。



「ノーサイド — No side —」

ゲームが終わることを、「ノーサイド」と言います。勝っても負けても、握手して、お互いの健闘を称え一緒に「がんばったね」「ありがとう」と、友達になること。

ゲームの進め方

1 みんなで握手



相手チームと挨拶しよう。

2

試合開始だ



攻撃チームのフリー
パスで始まります。
守りチームは5m
(7歩)下がります。

3

ボールを持ったら 前へ走ろう



ゴールを目指して、
タグを取られるまで
走ろう。

4

タグを取った



前進を止めたぞ。
大きな声で『タグ』とコール
して頭上にタグを上げよう。

9

ナイストライ



タグ
ラグビーの

禁止プレー

こんなプレーが起こったら攻守が変わります。

- ① 相手選手と接触する
… 相手選手とぶつかってはいけません。
- ② スローフォワード
… 自分より前にいる味方にパスしてはいけません。
- ③ ノックオン
… ボールを前に落としてはいけません。
- ④ パスカット
… タグのあの最初のパスや、フリーパスは
邪魔してはいけません。(オフサイド)

8 試合再開



攻守交代。
フリーパスで
再開します。

タッチに出た



ボールを持った人が
タッチラインに触れたり、
ライン外に出たら
試合が止まります。

6

「どうぞ」 「ありがとう」

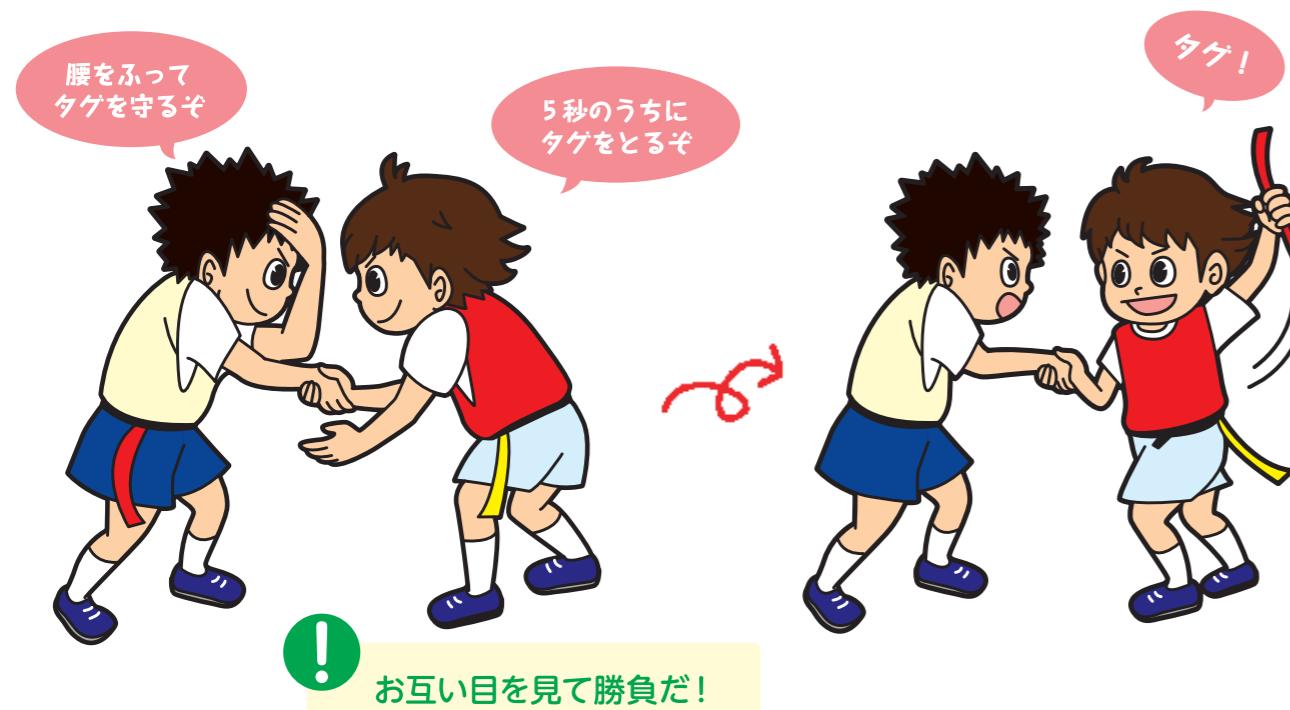


タグを取ったら、
取った相手に
手渡しで返そう。
返されたタグは、
すぐに腰に付けよう。

1 タグに慣れよう

① 握手したタグ取り

握手した状態のまま、攻める人は逆の手で相手のタグができるだけ早くとり、頭上にタグをかかけ、「タグ」と大きな声で言う。守りの人は逆の手を額にあて、相手と頭がぶつからないようにする。



② タグとり鬼

左右の手で一本ずつ2本までとれる。
※タグの色でチーム対抗にもできる。



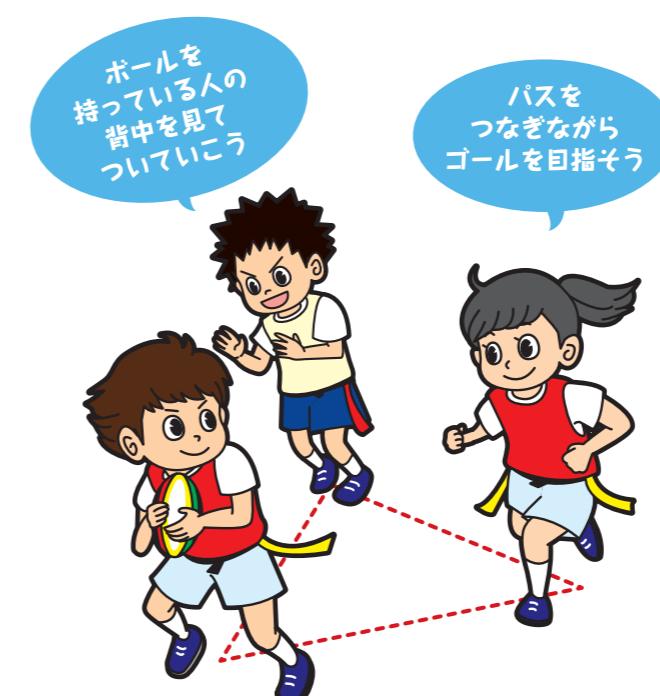
- ・タグを2本とられてもそのまま続けるよ。2本とった人があとは逃げるだけだよ。コート半分で20人以上は入れないよ!
- ・後ろに動いたらダメだよ!ぶつかるよ!



2 ボールに慣れよう

① 円陣パス (内・外)

チームごとに両手を広げて円をつくり、できたら手をはなし1歩外に広がって円陣をつくる。外側に向いて20回パスをまわしたら中央に集まりボールを高くかかけ「トライ」と大きな声で言う。



② 三角ランニング

チームで三角形を作りながら先頭のボールを持った人が、後ろのどちらかの人にパスをする。



- ・パスした人は渡した人の後ろへまわろう
- ・パスする人の顔を見て、やさしくパスをしよう

3 ボールを持って走ろう

① 1対1タグとり

ゴールを目指して走るチームと、走ってくる人のタグを取りチームに分かれ1対1でタグの取り合いをする。守りをしたら攻めに並ぶ。

